

令和6年5月14日

令和6年度 学校関係者評価報告書

学校法人 立志舎
東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校
学校関係者評価委員会

自己点検・自己評価委員会が作成した「令和5年度自己評価表」を基に学校関係者評価を行いました。
その結果を以下の通り報告いたします。

1. 令和6年度学校関係者評価委員会

<委員> (五十音順)

青野 也寸志 氏	宮城県立支援学校岩沼高等学園 教諭
柿田 光太郎 氏	リコージャパン株式会社 マーケティング本部 宮城支社 第一営業部 アシスタントマネージャー
笹森 大地 氏	太陽有限責任監査法人 東北事務所
中嶋 竜大 氏	株式会社ナナイロ 代表取締役社長
松本 和弘 氏	株式会社日本旅行東北 仙台支店 担当部長

<事務局>

中川 知之	東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校 校長
鈴木 祐一	東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校 教務部課長
柏葉 保宏	東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校 教務部課長
千枝 達也	東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校 教務部課長

2. 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項目	評価・意見
基準1 教育理念・目標	<p>イ. 教育理念、目的、育成人材像について定められているか</p> <p>目的及び育成人材像については、学則第1条に明確に定めており、ホームページにも公開をしている。学園の目標として「学生から信頼され支持される学校づくり」を掲げ教職員一丸となり取り組んでいる。</p> <p>(意見) 適切である。目標が明確であり、各種試験の実績の裏付けもあり、成果も出ているため適切であると言える。</p> <p>ロ. 学校における職業教育の特色は何か</p> <p>本学独自のゼミ学習で勉学を進めることによって国家試験、検定試験の高い合格実績や就職実績、およびコミュニケーション能力、協調性を育んだ。このことは、入学希望者にもオープンキャンパスなどでわかりやすく説明している。</p>

	<p>(意見) 適切である。ゼミ学習による効果は就職実績や検定試験実績だけでなく、コミュニケーション能力の向上にも役立っている。</p> <p>ハ. 理念、目的、育成人材像、特色が学生や保護者などに周知されているか ホームページ掲載や教務室、事務室、受付での掲示、オープンキャンパスでの説明で周知している。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p> <p>ニ. 各学科の教育目標、育成人材像は業界ニーズに向けられているか ゼミ学習を通じて明るい学園生活と高い資格合格実績、就職実績が両立している。教育課程編成委員会を通じて実社会の方々の方々の意見を取り入れカリキュラム編成を常に検討している。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p>
<p>基準2 学校運営</p>	<p>イ. 目的に沿った運営方針が策定されているか 本学では「学生から信頼され支持される学校づくり」を基本目標とし、学校運営をしている。この基本目標は教務室、事務室、受付などで学生からもよく見える場所に掲示してある。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p> <p>ロ. 運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化され機能しているか 運営組織図があり、各部署の役割と権限、人的体制が十分整っている。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p> <p>ハ. 人事、給与に関する制度は整備されているか 人事や賃金についての制度は、採用制度、昇進・昇給制度など人事考課制度が整備されている。人材の確保と育成は令和元年度よりプロジェクトを立ち上げ、今後も改善を行っていく。</p> <p>(意見) ほぼ適切で問題ない。</p> <p>ニ. 教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか 日常的な意思決定は各校管理職が行っている。学校間の調整は運営本部や部次長会議で決定している。</p> <p>(意見) 適切である。</p> <p>ホ. 教育活動に関する情報公開が適切になされているか 合格・就職・キャンパスライフの3本柱を充実させ実績をホームページで公開している。さらに本人了承のもと氏名のイニシャルや出身高校名を記載した合格速報なども配布しており、入学者へのアンケートを見ると、志望者や保護者が判断する際にも役立っている。</p> <p>(意見) 適切である。</p> <p>ヘ. 情報システム化などによる業務の効率化が図られているか 学務システム、経理システムを個々に運用し学生管理を効率化している。求人情報についてもデータベース化を行い、学生への速やかな情報伝達を行っている。また、学務システムについてはVPNを全拠点で結んでいるためセキュリティについては強固なものを採用するだけでなく、使用できるパ</p>

	<p>ソコンを特定し ID、パスワードによりアクセス制限も行い運用している。 (意見) 適切である。学校内でルールを作成し、運用しているのであれば問題ない。</p>
<p>基準3 教育活動</p>	<p>イ. 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか カリキュラム作成委員会を開催し、教育課程編成委員会での意見を踏まえて作成している。定期的な見直しと、時代に合ったものを実施できるようにしている。 (意見) 適切である。</p> <p>ロ. 教育理念、育人人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか 教育課程編成委員会で提言された意見を基にした「社会が求める人材像」を学生に提示している。そのうえで多岐にわたる業界や職種の人材ニーズに対応できる教育を実践し、各学科とも修業年限でそのレベルに達するようにしている。 (意見) 適切である。公式ホームページにわかりやすく公開されていて素晴らしい。</p> <p>ハ. 学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか 年2回開催する教育課程編成委員会で外部委員の意見を参考にカリキュラム作成委員会において、社会ニーズに対応するために必要な科目を体系的に編成し、定期的に見直しも行っている。 (意見) 適切である。</p> <p>ニ. キャリア教育、実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか 本学の基本的な教育方法であるゼミ学習を基に、専門知識のほかにもビジネスマナーや、職業実践専門課程制度認定校として企業等との連携した実践的な演習、および企業の人事担当者による学内就職セミナーを実施し、学生の意識づけをしているが、その方法の検証は継続していく必要がある。 (意見) ほぼ適切で問題ない。これを適切としてしまうと、もう改善の余地がないということになってしまうという意識だと感じる。適切にすることはできないのであれば妥当である。</p> <p>ホ. 授業評価の実施・評価体制はあるか 授業運営の適否を判断、見直しをするために学生による授業評価アンケートを実施している。また教育課程編成委員会での外部委員の意見を取り入れている。 (意見) 適切で問題ない。</p> <p>ヘ. 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか 学則・学生便覧に単位認定試験を行い、成績付与を行うことを明示しており、成績評価・単位認定の基準を明確にしている。 (意見) 適切である。</p> <p>ト. 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか 学科ごとに目標とする資格・試験を明確に定め、合格がより確実なものに</p>

	<p>なるようカリキュラム編成をしている。 (意見) 適切である。ホームページで詳細な成果が見て取れる。</p> <p>チ. 人材育成目標に向け、授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか</p> <p>人材育成目標に向け、専門性、教授力、必要資格等の諸要件を備えた人材の確保は、十分ではないが現状できている。 (意見) ほぼ適切で問題ない。人材の確保は難しい部分もあるが、そのためのシステムは整っていると感じる。</p> <p>リ. 職員の能力開発のための研修などが行われているか</p> <p>専門性、人間性、教授力等の要件を備えた教員は確保できている。しかし、常に教員のレベルアップを図るため、年間を通じての自己啓発や外部企業と連携して実施する研修で最新の情報を取り入れるようにしている。 <各学科で実施している教員研修の紹介> (意見) ほぼ適切で問題ない。</p>
<p>基準4 学修成果</p>	<p><会計学科：資格取得実績・就職実績の紹介> (意見) 仙台校から公認会計士を今後も多く輩出していただきたい。</p> <p><経理・情報研究学科：資格取得実績・就職実績の紹介> (意見) 難易度の高い試験に合格者を出すことは夢があるので、今後の指導体制においても良い方向にいくのではないかと思います。</p> <p><IT ビジネス学科：資格取得実績・就職実績の紹介> (意見) 就職実績は充分である。今後 AI の分野は伸びてくるのでまた、引き続き指導を充実して行ってほしい。高度な資格は企業に就職してからではなかなか合格できない試験であるため、それを学生時代に取得させている点は素晴らしい。</p> <p><ビジネス学科：資格取得実績・就職実績の紹介> (意見) 総合旅行業務取扱管理者の試験を、専門学校在学中の2年間で4人も取得できたのは素晴らしい。就職し、実務を5年経験してもなかなか取得できる試験ではない。</p> <p>イ. 就職率の向上が図られているか</p> <p>入学直後の新入生就職セミナーを初め、年間スケジュールとして就職指導を行っている。</p> <p>ロ. 資格取得率の向上が図られているか</p> <p>資格取得に関しても毎年の傾向と対策を綿密なカリキュラム会議にて決定し、姉妹校と協力体制をとり指導法を決定している。</p> <p>ハ. 退学率の低減が図られているか</p> <p>一人も退学者を出すことなく卒業を迎えることが最終目標となるので、担任をはじめ教員全体で学生に目を配り、声をかけている。欠席した学生には担任が電話することにより長期の欠席にならないようにし、学生相談室を設け、担任以外にも相談できるようにしている。</p>

	<p>(意見) 就職率は、学生の希望に結びついたらうえでの実績である点が素晴らしい。また、難関の試験合格を継続している点も素晴らしい。退学率をゼロにするのは大変難しいと思うが努力しているのは十分わかる。妥当な評価である。</p>
基準5 学生支援	<p>イ. 進路・就職に関する支援体制は整備されているか</p> <p>ロ. 学生相談に関する体制は整備されているか</p> <p>就職相談室を設け、就職担当者及びクラス担任が学生の就職相談、指導を行っている。また、企業の人事担当を招き学内就職セミナーを実施している。学生は、いろいろな悩みを持っており、担任のほかにも、学生相談室に相談できる体制をとっている。</p> <p>(意見) 整備されていると感じる。適切で問題ない。</p> <p>ハ. 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか</p> <p>東日本大震災による学費免除制度や各種奨学金制度、また特別奨学生制度を設けており、奨学金はすべて貸与ではなく給付としている。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p> <p>ニ. 学生の健康を担う管理体制はあるか</p> <p>学校保健安全法に基づき健康診断を全学生に実施している。また、指定病院が学生の健康相談に応じている。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p> <p>ホ. 課外活動に対する支援体制は整備されているか</p> <p>例年、各種部活動や学校行事などの課外活動に対しては積極的に支援し活発に行われている。学生主体で実施し、教員が助言指導をしている。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p> <p>ヘ. 学生の生活環境への支援は行われているか</p> <p>遠隔地出身者のために提携している学生寮を紹介し、安心して学生生活を送れるよう支援をしている。</p> <p>(意見) 適切である。現状の提携学生寮の案内をホームページやオープンキャンパス等で行っており安心して進学先を考えられることができる。</p> <p>ト. 保護者と適切に連携しているか</p> <p>保護者に対しては年4回、出席・成績状況・相談室のお知らせを送付、必要に応じて面談をしている。</p> <p>(意見) 適切である。</p> <p>チ. 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか</p> <p>(意見) さらに連携をしていく余地があるうえでのほぼ適切であるという評価であれば適切に思う。</p>
基準6 教育環境	<p>イ. 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか</p> <p>ロ. 防災に対する体制は整備されているか</p> <p>設置基準に基づき教室、演習室、教員室、事務室などを設置しており、維持管理については定期的な点検整備を行っているため、学生に教育上支障が</p>

	<p>ないよう整備されている。また、防火管理者を定め、防災訓練を実施し、防災への意識喚起を行っている。</p> <p>(意見) 充分適切であると思うが、ほぼ適切で問題ない。将来に向けた整備を継続している点は評価できる。</p>
基準7 学生の受け入れ募集	<p>イ. 学生募集活動は適正に行われているか</p> <p>ロ. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか</p> <p>ハ. 学納金は妥当なものとなっているか</p> <p>本学ではAO入学のエントリーを7月からと定めていることから適正に行っている。募集活動の際も公認会計士試験、税理士試験、情報処理技術者試験などの高度な試験においては本人の了承を得て、出身校名・氏名を掲載している。入学後のアンケートでも、教育成果が進路決定に大きく役に立ったと、回答を得ている。学納金に関しては学校の財政基盤の問題が出ないように適正かつ妥当な金額に設定している。</p> <p>(意見) ほぼ適切で問題ない。実績などはやる気につながり、また目標や将来像を想像しやすくて良い。</p>
基準8 財務	<p>イ. 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか</p> <p>ロ. 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか</p> <p>ハ. 財務について会計監査が適正に行われているか</p> <p>ニ. 財務情報公開の体制整備はできているか</p> <p>財務については、学園全体として学園本部で決定している。予算の編成については経理規程を定めており、適切な手続きを経た上で確定し、予算を執行している。会計監査についても監事2名が事前説明を受けて監査を実行している。これらの報告については私立学校法に基づき公開している。</p> <p>(意見) 適切である。長期的に安定させていくという点で問題ない。</p>
基準9 法令等の遵守	<p>イ. 法令、専修学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか</p> <p>各種法令遵守に関する研修への参加や資料配布、および毎年の人権研修を実施している。法令遵守規定があり、法令遵守推進管理者をおいて法令遵守の推進を図っている。</p> <p>(意見) 適切である。</p> <p>ロ. 個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか</p> <p>個人情報の取り扱いについては個人情報保護規程、プライバシーポリシーを設定している。合格情報や就職情報として学生氏名のイニシャルや出身校名を出す場合には本人の承諾を得てから取り扱っている。また学校が保有する学生の個人情報の取り扱いを外部業者に委託する場合には、個人情報保護に関する文書の提出を義務付けている。</p> <p>(意見) 適切で問題ない。</p> <p>ハ. 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか</p> <p>ニ. 自己評価結果を公開しているか</p> <p>自己点検・自己評価委員会を設置し、点検・評価を行いその結果について</p>

	<p>ホームページで公開している。</p> <p>(意見) ハは、今後も改善の必要のあるものは変えていくということであれば、ほぼ適切で問題ない。また、ニは結果を公表しているため適切である。</p>
<p>基準 10 社会貢献・地域貢献</p>	<p>イ. 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか</p> <p>ロ. 学生ボランティア活動を奨励、支援しているか</p> <p>ハ. 地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか</p> <p>地域社会へのボランティア活動を奨励し、支援している。近隣の館外清掃は地域の方に好評である。地域の状況に応じて、社会貢献・地域貢献などが出来ていると思う。今後さらに改善が必要と考えている。</p> <p>(意見) ほぼ適切で問題ない。授業もあり、ジレンマもあると思う。</p>

総括

1. 社会が求めている人材像にマッチしていると感じる。また、そのための先生方の姿勢や意気込みが感じられ、さらにシステム化された授業カリキュラムにより成果が継続されているという点は評価できる。今後も人材育成に力を入れていただきたい。
2. 合格者を輩出するために、先生方も継続して研修などを受けている点を知って驚いた。また、人材不足という点はどこの業界も同じだと感じた。
3. AI は来年以降伸びてくると思われるが、使い方が分かるユーザの不足という点と、法整備が問題になってくると思われる。授業の中で、特に法に関する内容の授業が必要になってくるのではないか。また、年々学生は優秀になってくるが、メンタルが壊れやすい傾向もある。そうした指導も是非考えていただきたい。
4. IT業界の最近の傾向として、技術者達をまとめる人間、つまりプロジェクトマネージャが不足している状況にある。研修などを通して、市場のニーズは把握されていると思うが、いずれプロジェクトマネージャを目指すことのできる人材の育成を考慮してほしい。
5. 自己啓発のできる学生は、社会に出てからも、その組織がもつ目標や目的を正確に把握して活躍する人材になってくれる。引き続き指導を充実させ、是非自己啓発のできる学生を育成してほしい。